

平成 29 年 3 月 14 日

東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当国務大臣
丸川珠代様

日本ゴルフ改革会議
議長 大宅映子

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会ゴルフ競技会場の再考について

2016年リオデジャネイロ大会からゴルフが正式オリンピック種目となり、ゴルフ人口の減少やゴルフ場の閉鎖など課題を抱える日本ゴルフ界にとって2020年東京大会は発展の機会として大きな期待が寄せられております。また、東京から発信するゴルフの素晴らしさを表現・発信していく上で競技の特性上、開催コースの選定は重要な判断を要する案件と認識しております。

以下の記載理由とともに日本ゴルフ改革会議としましては、様々な視点から有識者との検証も重ねた上、2020年東京大会におけるゴルフ競技の会場変更再考についての申し入れをさせていただくに至りました。

1. コンパクトオリンピックの体現

- ・東京の中心に位置し、羽田空港や成田空港までのアクセスも良い。
- ・東京都が所有しているパブリックコースである。
- ・周辺の拡張性があり、国際大会会場としての準備ができる。

2. 景観を世界に魅せる

- ・海と都市が融合した景観は世界に類を見ない絶景。
- ・スカイツリーや東京タワー、東京ディズニーランドなどを望むことができる。
- ・夜は花火などの日本ならではの演出も可能。

3. エコと環境維持、技術力を世界に発信

- ・埋め立ててコースを作ったということから日本の環境技術を世界にアピールすることができる。
- ・LED照明技術等を駆使した「夜のゴルフ競技」も検討。

4. 世界殿堂入り岡本綾子プロの説得力

- ・コース設計者は「世界の岡本」こと岡本綾子氏。ゴルフ世界殿堂入りをした選手であり、知名度も高い。

5. 「もったいない」の体現

- ・選手村やメディアセンターが予定されているエリアから至近距離であるということに加え、宿泊施設も近隣に存在するため選手・関係者、海外からのゲストに対して新たな交通・宿泊改善を図ることなく対応でき、過度な支出を伴わず開催できる。

6. 都民のレガシーとなる（都民ファースト）

- ・コース改造を含め関連施設を作れば、恒久的に都民をはじめ日本のゴルファーが使うことができる。また、インバウンド顧客の需要も見込まれるなど、オリンピックコースとして大会後も営業面含めて機能が高まる。
- ・未来を担う子供たちが憧れをもってプレーができる場を創出できる。
- ・ゴルフ団体のオフィスを敷地内に誘致すれば日本ゴルフの総本山として機能するシンボリックな場所となりうる。

霞ヶ関カンツリークラブ（以下「霞ヶ関」）は東京五輪におけるゴルフ競技会場として大きな問題を抱えており、東京都所有する若洲ゴルフリンクス（以下「若洲」）が適切であるとする理由について

今日までこの問題について、松沢成文議員が国会で安倍晋三総理らに9回も質問をしてきました。質問の場面が国営放送でも放送されたこともあり、テレビや雑誌でも問題として取り上げられ始めている。早急にゴルフ競技会場を見直さなければ、この問題は東京五輪の失敗の象徴として永久に語り継がれるに違いありません。両ゴルフ場を分かり易く対比した資料（資料1）を添付いたしまして、以下にその理由を述べさせていただきます。

1 女性差別

- ・女性は霞ヶ関の正会員になれず、総会の議決権の保有も認められていないことからクラブ運営に携わることができない。
- ・家族会員になることはできるはできるが、原則として女性は日曜日にプレーすることが許されていない。
- ・以上のことはオリンピック憲章に謳われる「いかなる差別を伴うこともなく…」に反し、五輪競技会場として不適切である。
- ・1996年のアトランタ五輪では、マスターズが行われるオーガスタナショナルGCを会場にしてゴルフが正式競技になる予定であった。しかし、オーガスタが女性メンバーを排除していることをIOCが嫌い見送られることになった経緯がある。
- ・若洲はパブリックコースであり、老若男女、一般国民が等しくプレーすることができレガシーとしてもふさわしい。

2 レガシー

- ・女性を差別する人権問題に加え、霞ヶ関はプライベートコース（高級会員制クラブ）であることから、五輪後に一般の国民・都民は利用できない。
- ・若洲は開催都市である東京都が所有するパブリックコースである。もちろん性別や貧富による差別などはない。

3 気候

- ・霞ヶ関が存在する埼玉県内陸部は日本屈指の高温地域である。
- ・ゴルフ競技開催期間と同じ時期の過去3年間の気温を平均すると、国が運動を原則として中止すべきであるとして注意を促す35度を超える35.87度にもなる。これに

対して海風も吹く若洲は4度ほど低くなる（資料2）。

- ・ 昨年の夏にはあるコンペの参加者のうち5%が熱中症で倒れたことが報道されている。2万5000人の観客動員が実現した場合には1250人が熱中症で倒れる計算になる。収容する救急車も病院も足りず、多くの死者が出る可能性がある。
- ・ 霞ヶ関のメンバーでもある東京都病院協会会長の医師や著名な気象予報士もその危険性を訴えている。

4 運営費用

- ・ 選手村から直線距離で44km、車で1.5時間要する霞ヶ関まで移動するために高速道路に専用レーンを設ける予定でありこれに多額の補償費が費やされる。警備費と合わせた費用は膨大なものになると推測される。

5 会場へのアクセス

- ・ 選手村から直線距離で44km、車で1.5時間要する霞ヶ関の最寄りの鉄道駅は、1日の乗降車がわずか3000人程度という極めて小さな駅でありギャラリーの集客面でも大きな問題がある。
- ・ これに対し、若洲は選手村から6kmで東京駅、羽田空港から車でわずか15分。他に複数の最寄り駅も有する。

6 宿泊施設

- ・ 霞ヶ関周辺はのどかな地域であり近隣では宿泊施設が大きく不足する。
- ・ 若洲は都心部にあり、選手村以外にも大規模なホテルが多数存在する。

7 会場決定経緯

- ・ 当初の申請ファイルに記載されていた若洲が霞ヶ関に変更されるに至った経緯が公開されておらず、一部の利害関係者によって意図的に決められた疑いが強い。
- ・ 霞ヶ関に決定した招致委員会の会議が独自に設けた基準は、国際ゴルフ連盟（IGF）の基準とは大きく異なったもので、リオ五輪でも必要とされなかった36ホール以上を保有するコースとした点など、若洲を外しあえて霞ヶ関に選定するための基準にしたことが推測される。

以上が中心的な問題点です。東京五輪の成功を強く願う国民の代表として、一刻も早く適切な判断の下、速やかにゴルフ競技会場が変更されることを強く求めるものであります。

以上

平成 29 年 2 月 3 日

「障害者ゴルフ界にとって若洲 GL が五輪ゴルフ会場となることの意義」

NPO 法人日本障害者ゴルフ選手会
理事長 小池良太郎

日本の障害者ゴルフ界発展のための周知、普及活動をしている NPO 法人日本障害者ゴルフ選手会理事長の小池と申します。一般にはほとんど知られておりませんが、若洲 GL では毎年 PGA 主催の障害者ゴルフの大会が開催されております。この大会は貸切で行われ、全国から 100 名以上の障害者が参加する国内最大規模の障害者ゴルフの大会となっています。

このように大規模な大会となっているのは若洲 GL が障害者ゴルファーにとってとてもプレーしやすいコースであるという事に他なりません。フラットでアップダウンも少なく、長距離の移動に苦勞する障害者にとっても交通の便も良く、乗用カートもコース内に乗り入れが出来るなどコース側も様々な便宜を図ってくれます。全国の障害者ゴルファーは毎年若洲での大会を鶴首して楽しみにしております。

東京パラリンピックの種目にはゴルフはありませんが、もしオリンピックの会場が若洲 GL であったらどうでしょう。私たち障害者ゴルファーが毎年プレーしているコースがオリンピックの会場なんだと考えただけで心躍る気持ちになり、また、これからゴルフを始める障害者にとっても素晴らしい目標となり、ゴルフを通じて人生を明るく前向きに生きる一助になることは間違いないと確信いたします。

JGA が日本におけるゴルフの普及と発展を目的とするならば、障害者ゴルフという競技人口は少ないものの、同じゴルフを愛する者として、障害者ゴルフの普及と発展に関しても一考していただければ幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

～ 若洲ゴルフリンクス コース延長改良(案) ～

現況6,906y +改良300y ⇒ 7,206y

No.1(+20y)



No.2(+20y)



No.4(+15y)



No.5(+30y)



No.6(+10y)



No.7(+30y)



No.8(+20y)



No.10(+15y)



No.17(+30y)



No.11(+10y)



No.12(+20y)



No.13(+20y)



No.14(+30y)



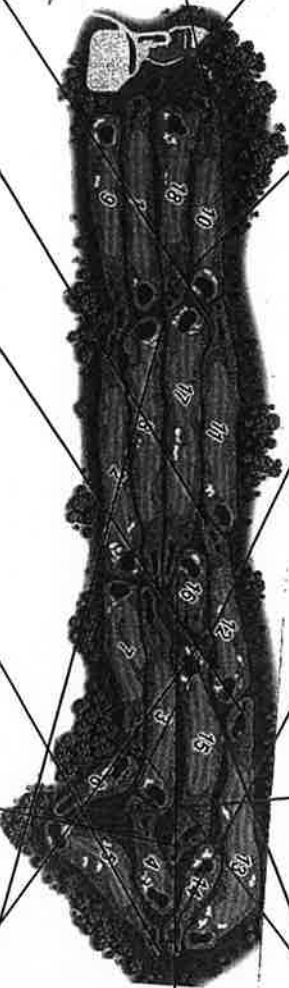
No.15(+10y)



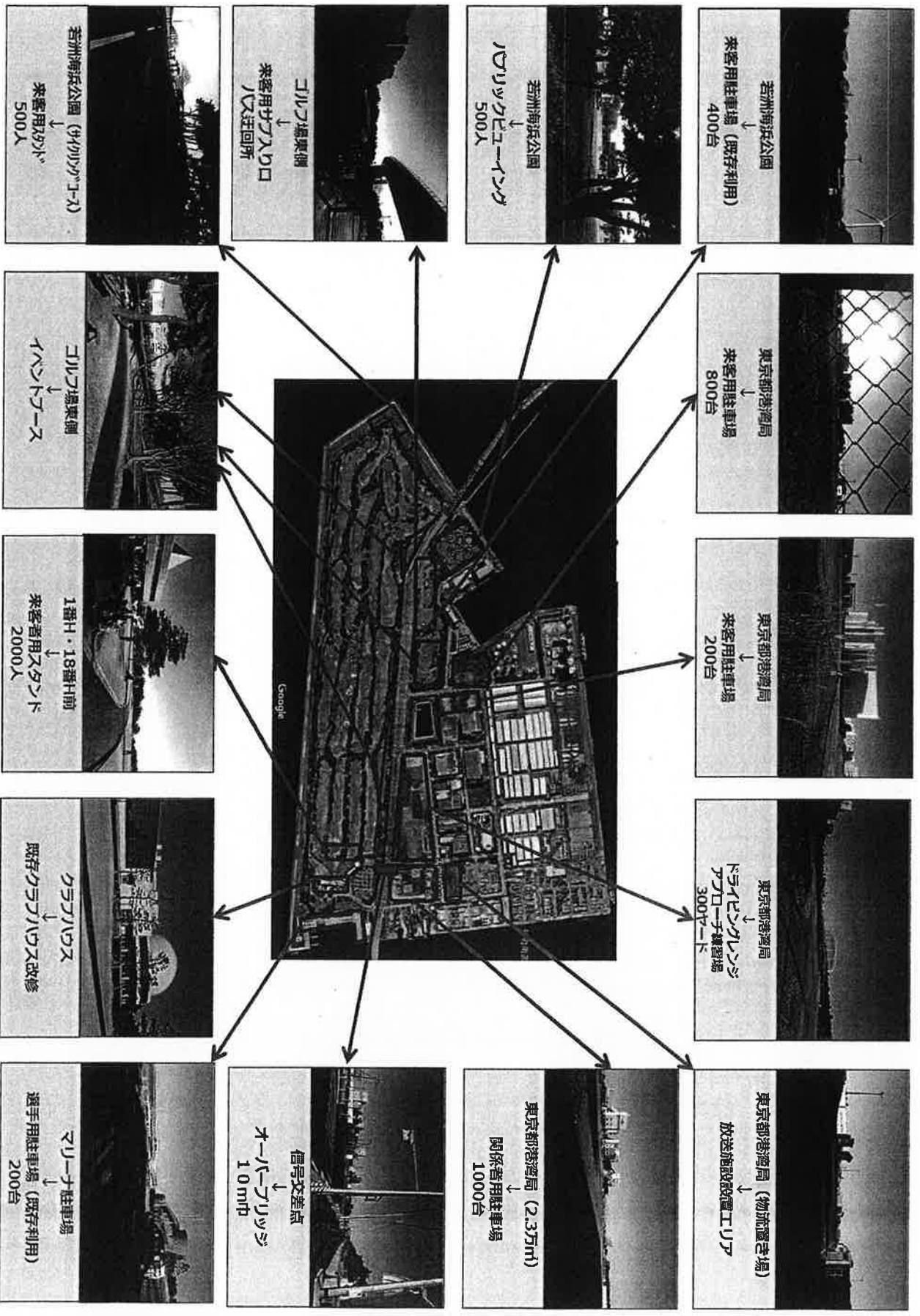
No.16(+10y)



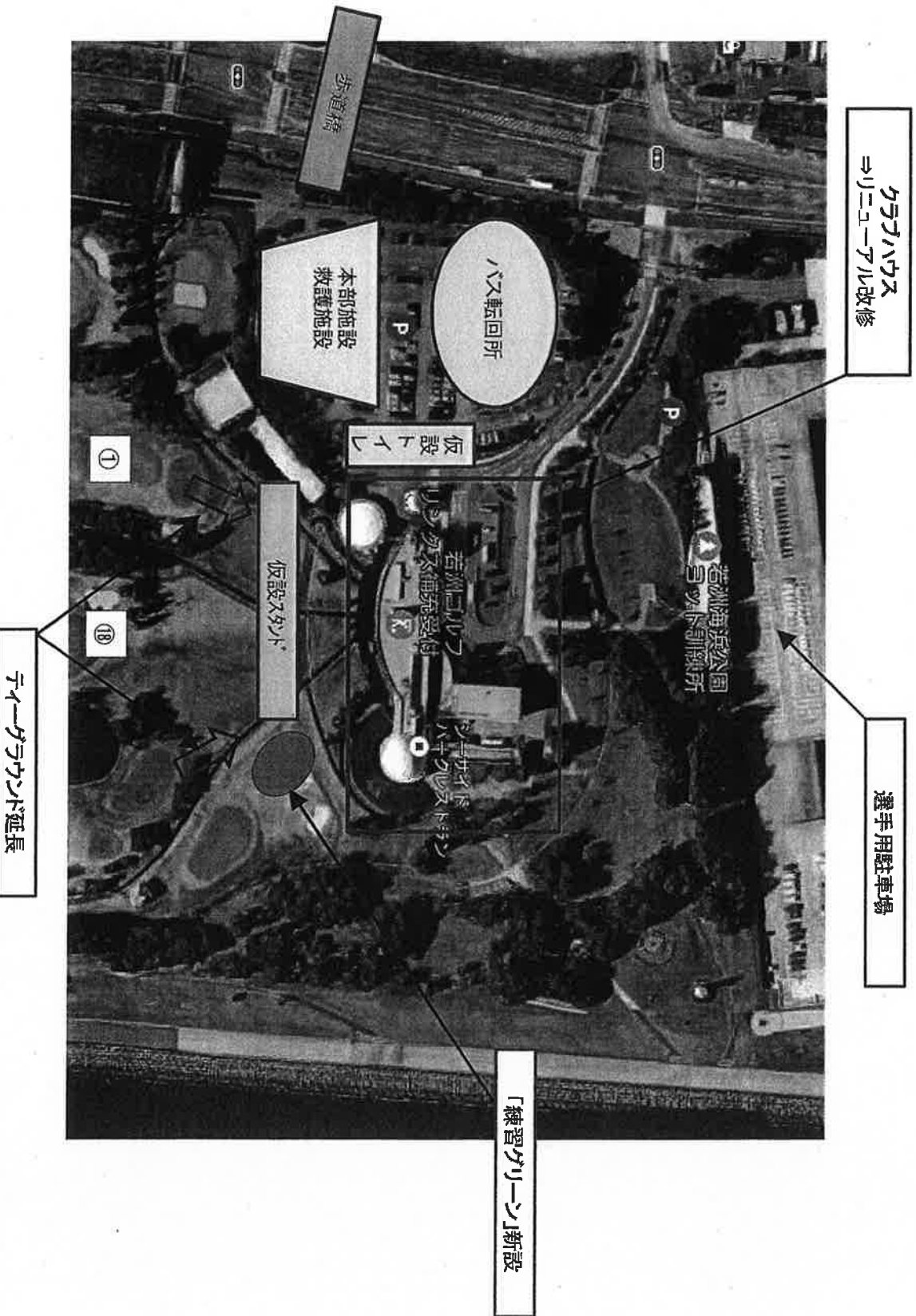
No.18(+10y)



～ 若洲ゴルフリンクス周辺状況(案) ～



～ 若洲ゴルフリンクス クラブハウス周辺詳細(案) ～



～ 若洲ゴルフリンクスクラブハウス改修(案) ～

外装一部改装(仕上げ変更)

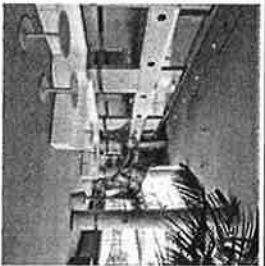
外壁・車寄せ一部改修



内装一部改装(仕上げ変更)



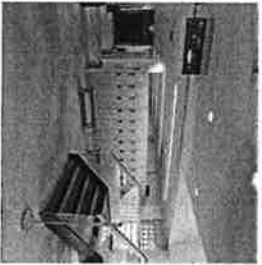
ロビー



ロビー
くつろぎ空間をお楽しみください。



レストラン(2F)
水平線が眺望できます。



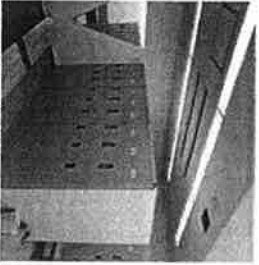
ロッカー(男性)



浴室(男性)
開放感のある浴室で、一日の疲れを癒してください。



更衣室(男性)



ロッカー(女性)



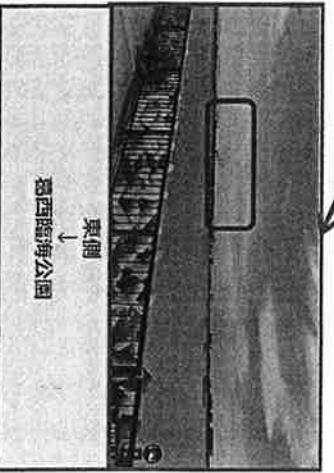
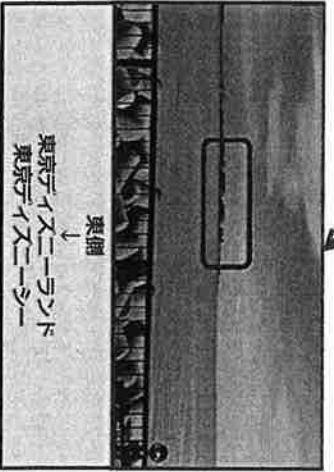
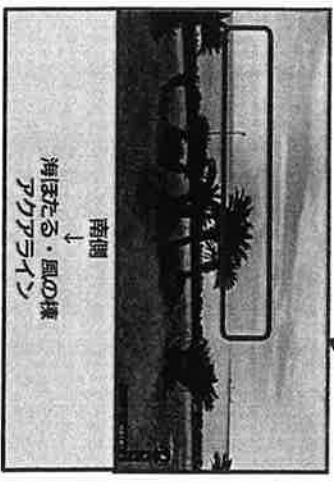
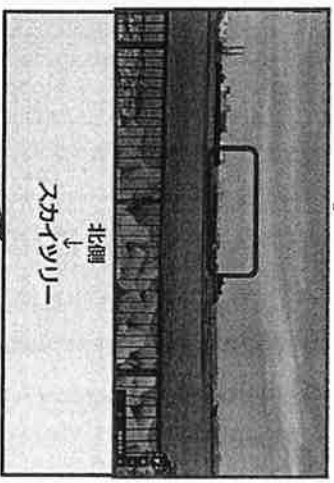
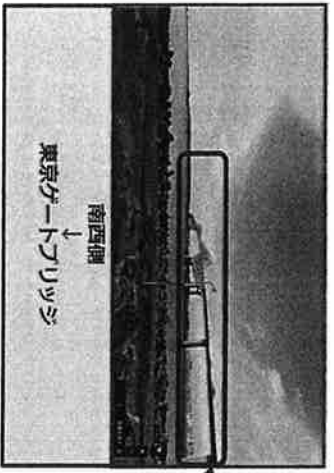
浴室(女性)



更衣室(女性)

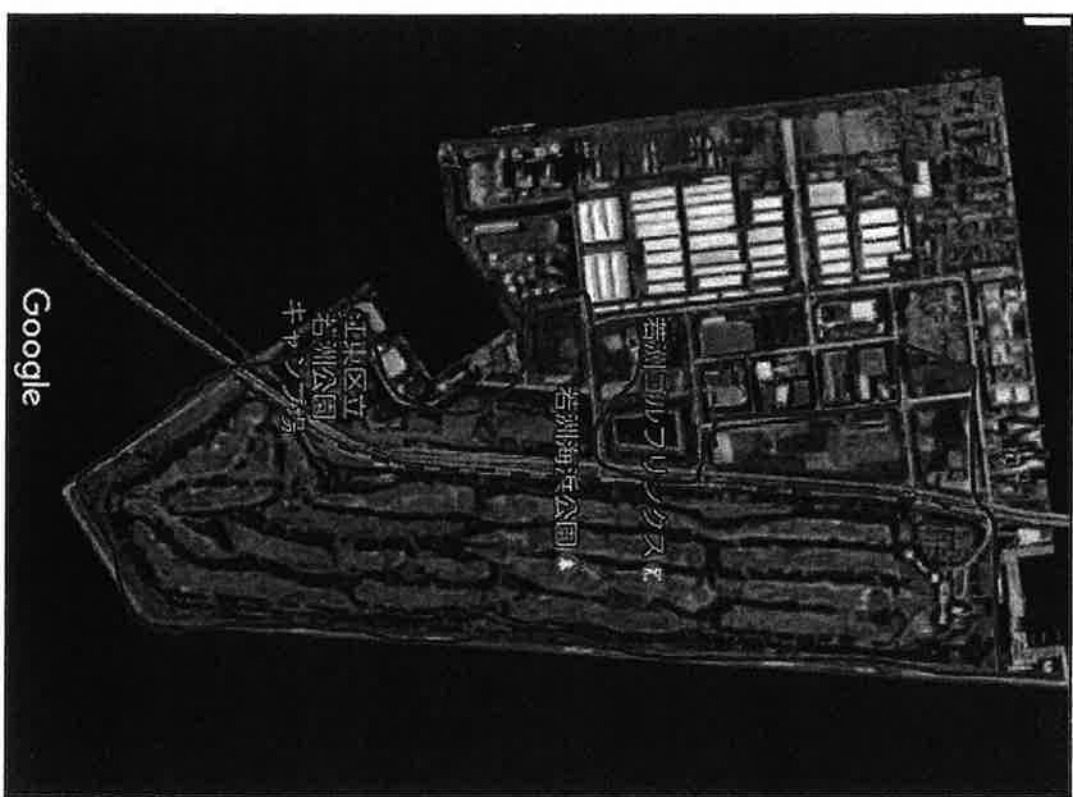
水回り・エントランス・レストラン・ロッカー室一部改修工事

～ 若洲ゴルフリンクス周辺景観 ～

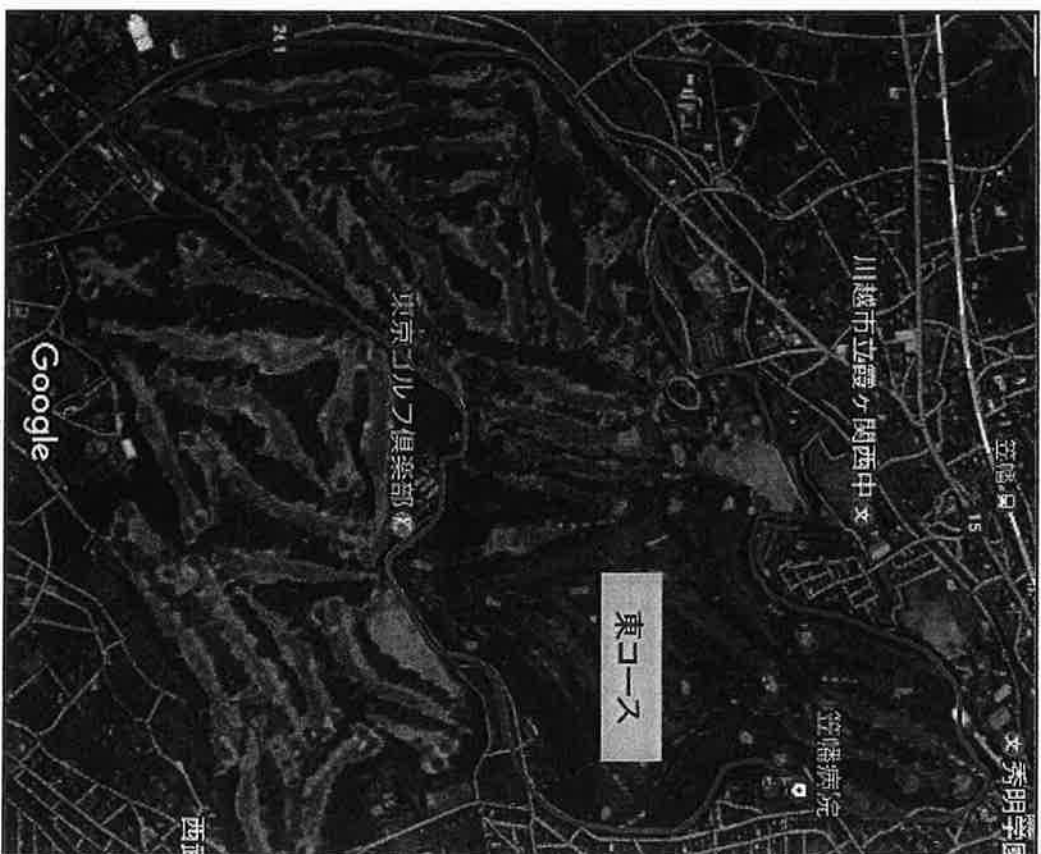


～ 若洲ゴルフリンクス 敷地面積ポテンシャル ～

若洲GL 101ha(コース78ha)



霞が関CC 131ha(東コース61ha)



200m

若洲コリコリンクスを会場とした場合の試算

(億円)

1. コリコリンクス改修		4.9	
コース延伸改良 (6,906ヤード ⇒ 7,206ヤード)	1.2	300ヤード×幅15m=4,050m ²	ライオンコリコリンクス移設16ホール
練習グリーン新設 (O.U.T用 1グリーン)	0.2	現クランバハウス前に新設	
クランバハウス改修	3.5	外装、内装	
2. 付帯施設		8.9	
練習場新設 (ドラインピンジ300ヤード、フアローチ)	3.9	バミューダを張り(2/3)、スプリングラー設置、外周フェンス(h=2m) 開会後は、ターフスポート施設として活用	
本駐車場整備 (約1,000台)	1.5	路盤+アスファルト舗装	
臨時駐車場整備 (約1,400台)	0.0	若洲公園駐車場(AS舗装)、その他部の管理地(路盤状態)を使用	
歩道橋新設	3.5	スパン50m(2径間)、幅5m) 杭基礎	
3. 仮設/運営費		3.8	開催期間2週間を想定
ギヤラリースタンド 2,000席(1番、18番)	0.5	1,000席×2か所	
ギヤラリーラザ、フードゾーン(コース西側スペース)	0.2	収容人員1,000人程度、屋台10台相当、	
ギヤラリースペース(グリーンビュー 5番、13番)	0.1	1,000人がパラソルと椅子で気楽に見えるスペース	
フードゾーン(グリーンビュー/パブリックビューイング)	0.1	屋台10台相当	
美術関連(看板等)	0.2	通常メジャートーナメント程度のスポンサー看板を想定	
パブリックビューイング 設備	0.2	大型ビジョンなど(協賛企業による部分負担考慮)	
(ギヤラリー) トイレ	0.1	コース全体で150台設置 (100人に1台)	
運営備品(レンタル)	0.2	テーブル、トランシーバー等	
ババス送迎費	0.6	30台/日のバスをピストン運行(150千円/日・台)	
施設設置費	0.2	会場設置・撤去、期間中のごみのフローなど	
運営人件費	0.4	ギヤラリー整備(パル/バイト100名/日、スタツク10名/日)	
警備費	0.5	100名/日程度	
トイレ処理費	0.5	400万円/日	
4. その他		3.0	
計画/設計費	2.0	工事費の10%	
営業補償(仮設クランバハウス設置・撤去・損料)	1.0	コース改良工事は全て外周と中央道路から行えるため営業停止は発生しない	
合計		20.6	

※クランバハウスを新設すると、解体撤去も含めて約10億円必要となる

※開催準備は、概ね1年以内に実施可能(但し、クランバハウスの構造に関する改修や歩道橋設置に関わる許可申請の長期化が発生する場合は除く)

若洲 GL は「狭い」「巨額の改造費」「間に合わない」
は、すべて大ウソ、大間違い

- ◆ **若洲 GL は、近隣都有地・区有地を含めれば、五輪ゴルフ会場として十分な面積がある。**
 - ・ コース面積だけを比べると若洲 GL の方が広い。仮設ギャラリースタンド、収容ギャラリー数などの収容力は十分(霞が関 CC 東コース 6.1ha、若洲 GL7.8ha)
 - ・ コースの距離も 6,906 ヤードを 7,206 ヤード程度まで延長可能。周辺道路と中央の縦貫道路を利用できるので、ゴルフ場を休業せずに工事可能。
 - ・ 練習場(300ヤード)、駐車場、メディア用地、ギャラリープラザなどの付帯施設は、近隣都有地・区有地を使用すれば十分に対応可能。

- ◆ **改修工事は専門の建設事業者が概算したところ、総額 13.8 億円で実現できる。**
 - ・ 内訳はゴルフ場改修 4.9 億円、付帯施設整備費 8.9 億円、合わせて 13.8 億円。
 - ・ コース場改修費 4.9 億円も、若洲 GL の年間収益 2~3 億円ならば、数年で回収できる。
 - ・ JGA のいう「若洲 GL では埋め立てなど大改造が必要で、1,000 億円かかる」というのは大ウソ。

- ◆ **以上のような改修工事ならば、建設事業者が検討したところ、決定後 1 年以内に完了できるので、東京五輪に十分間に合う。**

- ◆ **したがって、「面積」「コスト」「工期」のすべての面で、若洲 GL では不可能というのは大間違い。東京都所有で選手村に至近のパブリックコース、若洲 GL で充分対**

応できる。

東京オリンピックピッチにおけるゴルフ会場の比較

資料 1

霞ヶ関カントリー倶楽部 埼玉県川越市	若洲ゴルフリンクス 東京都江東区
プライベートコース(高級会員制クラブ)。五輪後、都民、国民が自由に利用できない。	パブリックコース(東京都所有)五輪後も誰でも利用できる。
選手村から44キロ。自動車で1.5時間。交通対策不十分。コンバクト五輪に逆行。	選手村から6キロ。東京駅、羽田空港から15分。コンバクト五輪そのもの。
近隣の宿泊施設が大きく不足。	都心部にあり、選手村以外にも大規模ホテル多数利用可能。
埼玉県内陸部で35℃以上の酷暑。芝生の上は40℃になる日も。熱中症発症の危険性大。	東京湾の海風が吹き、内陸部より4程度低い。風がコース攻略を難しくする。近隣に病院多数。
全長6,954ヤード。7,000ヤード以上に拡張可。丘陵コース。練習場、駐車場あり。	全長6,906ヤード。7,300ヤードに拡張可。フラットコースだが絶景。練習場、駐車場整備可。
整備費、輸送費、施設利用費など巨額。	都心に位置し、都所有なので少額。
酷暑、遠隔地、宿泊施設なし。	海風でのびやすい。都心に近い。宿泊施設多数。
レガシーとなるか 国民が利用できるか	◎
会場へのアクセス	◎
選手・メディアの宿泊施設	◎
気候条件	△
コース設定	△
開催経費	◎
アシリートファースト ギヤラリンクファースト	◎

霞ヶ関カンツリー倶楽部と若洲ゴルフリンクスの最高気温等の比較 (東京五輪におけるゴルフ競技開催期間と同時期における)

年月日	霞ヶ関カンツリー倶楽部 (アメダス鳩山観測所/11.2km)		若洲ゴルフリンクス (アメダス江戸川臨海観測所/2.5km)	
	最高気温(°C)	平均風速(m/s)	最高気温(°C)	平均風速(m/s)
2014/7/30	32.7	2.2	30.7	5.4
2014/7/31	35.6	1.4	32.2	4.9
2014/8/1	36.7	1.3	30.7	5.7
2014/8/2	36.8	1.1	31.9	4.2
2014/8/3	35.3	1.1	31.8	6.1
2014/8/4	36.8	0.8	30.6	8.6
2014/8/5	38.6	1	33.3	10.3
2014/8/6	38.4	1.4	30.6	9.9
2014/8/7	36.3	1.9	30.1	9.9
2014/8/8	30.5	1.1	30.4	4.9
平均	35.77	1.33	31.23	6.99
2015/7/30	35.1	1.1	34.2	3.4
2015/7/31	37.2	1.2	33.5	4.1
2015/8/1	37.5	1	33.2	5.4
2015/8/2	37.5	1.4	32.5	5.6
2015/8/3	37.3	1.2	32.3	6.4
2015/8/4	37.7	1.5	31.7	6.8
2015/8/5	37.7	1.6	31.5	7.7
2015/8/6	38.2	1	31.7	6.6
2015/8/7	38.3	1.1	36.2	3.2
2015/8/8	34	1.3	31.9	4.1
平均	37.05	1.24	32.87	5.33
2016/7/30	35.2	1	32.1	2.8
2016/7/31	34.1	1.3	29.9	3.7
2016/8/1	34.3	1.5	31.4	3.3
2016/8/2	33	1.5	28.4	2.7
2016/8/3	33.1	1.4	32.1	3.2
2016/8/4	35.9	1.1	32.7	4
2016/8/5	36	1.4	31.1	5.6
2016/8/6	36.6	1	32.4	4.2
2016/8/7	34.7	1.1	32.7	3.4
2016/8/8	35	1.6	32.5	4.7
年平均	34.79	1.29	31.53	3.76
近3年分平均	35.87	1.29	31.88	5.36

※距離は観測点とクラブハウス付近の直線距離

回答者様は	アイデア・ご意見をご入力ください。年齢の制限はございません。お子様からのご意見もお待ちしております。	ご年齢	性別	ご住所
都民ではない	東京の夜景を見ながらの夜開催はとても良いと思います。	50代	男性	茨城県
都民ではない	ナイターでの試合は賛成ですが、夜景のアピールは不要と考えます。	50代	男性	神奈川県
東京都民である	・空き地を利用して人口の障害物を配置し、 <input checked="" type="checkbox"/> 世界のアスリートによるテクニック披露。 <input checked="" type="checkbox"/> (インテンショナルフック・スライス、低空ショットなど) <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ・カジノ誘致に便乗して第2のラスベガスを目指す。 <input checked="" type="checkbox"/> アジアドラコン大会会場を誘致。 <input checked="" type="checkbox"/> (550yd以上のフラットなロケーションと空港近 のメリットを活かせる) <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ・18ホール各サブネームの設置 <input checked="" type="checkbox"/> (例えば、5H ASAKUSA、18H DAIBA) <input checked="" type="checkbox"/> 世界中の方に東京、更に地名を覚えてもらえる <input checked="" type="checkbox"/> チャンスではないでしょうか。	30代	男性	東京都
都民ではない	バターともう1本だけの、二本オープンエキジビジョンとか、 <input checked="" type="checkbox"/> オールドスタイルによるヒッコリー3ホールマッチとか・・・	50代	男性	茨城県
東京都民である	韓国仁川でのプレジデントカップを見に行きました。Facebookで仁川CCが出来上がって行くのを半年前から見ていました。平らな場所であればあれよあれよと言う間に出来上がっていききました。SNSを活用して今からでも若洲をPRして多くの人に若洲を知って貰うことが大事なのでは？多くのサポーターを味方に付けることが大事では？	50代	女性	東京都
東京都民である	パー68か69にする。観客は人数制限して五千人/日。 <input checked="" type="checkbox"/> 場外でのワイドスクリーンTV中継を充実する。	60代	男性	東京都
東京都民である	オリンピックのゴルフは、普段見るゴルフより面白さに欠けていると思う。 <input checked="" type="checkbox"/> 単に、スコアだけでなくドラゴン専門の選手だったりニアピン専門の選手などを世界から集め部門ごとの競技を作りもっと楽しめる大会にして欲しい。 <input checked="" type="checkbox"/> 例えば、ダブルスやミックスダブルスなどがあっても良いと思います。	50代	男性	東京都
都民ではない	若洲における、オリンピック開催のためのドライビングレンジ、サービス施設等の設備不足は、東京湾に隣接するリンクスコースの立地を生かし、海上にメガフロートや客船を係留し、仮設的に利用すれば良い。	50代	男性	千葉県
都民ではない	9ホールを1セットとしたフォーマットにすれば観戦時間も短く集中できるかと思えます。ゴルフ競技に接したことのない方には18ホールの観戦はわからなくいかもしれませんが、移動量も多いので疲れる思い出しか残らないかも。 <input checked="" type="checkbox"/> た、シニアのカテゴリーを作ってシニア層の参加者を促すきっかけにするのも良いかと思えます。	50代	男性	茨城県
都民ではない	不透明な公金使用の明確さが全くなく、利益誘導の影さえ見え隠れする、男女不平等の五輪憲章に反する超名門会員制ゴルフ倶楽部で開催されることは、許されるべきではないと憤りを感じます。 <input checked="" type="checkbox"/> 利権が発生しなくパブリックの都所有の若洲GLで開催されるべきです。	40代	男性	千葉県
東京都民である	若洲は、狭い、短いからダメだと言われていますが、五輪は9Hですればどうでしょう。 <input checked="" type="checkbox"/> スピード感があっていいと思っています。 <input checked="" type="checkbox"/> た、参加選手でドラコン競技。 <input checked="" type="checkbox"/> スキーの複合のように、飛ばす楽しさと技術楽しめるようにすればいいのではないのでしょうか？	40代	男性	東京都
都民ではない	風が強い対策として、風よけの壁など設置したりしてプレーしやすいようにしたり、今までの常識を破るゴルフ場。 <input checked="" type="checkbox"/> の日でもギャラリーが雨に濡れずに観戦できるようにする。 <input checked="" type="checkbox"/>	40代	男性	千葉県
東京都民である	ナイトゲームゴルフ!(<input checked="" type="checkbox"/>)	40代	男性	東京都
都民ではない	練習ラウンドの時、選手と写真撮影 1選手 10組限定 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> インが抽選で当たる <input checked="" type="checkbox"/>	40代	男性	福岡県
都民ではない	選手用の練習場は、相応の規模のものを作るべきです。	40代	男性	埼玉県
都民ではない	ゴルフ=敷居が高い、プレー代が高い、ゴルフセットを用意するのが高いし面倒だし何を買って良いかわからない、若い人がやらない、というイメージがあるので、一般の人が気軽にゴルフが出来る場所があったらゴルフ経験のない方、やろうとしてるけど躊躇している方、ゴルフセットも貸し出しサービスなどあればさらにゴルフという競技に接する機会が増えると思えます。 <input checked="" type="checkbox"/> グリーンを開放すればウォーキングなど他の目的での使用を許可して頂いたら尚良いかと思えます。 <input checked="" type="checkbox"/> 卓球の福原愛選手の様に小さい頃からその競技に接して、成長して行く過程が目に見えるようにすれば競技の裾野が広がると思えます。	30代	男性	埼玉県
東京都民である	コースの距離、戦略性、難易度など本来トップ選手が試合を行う会場だとは思えない。単にアクセスだけで決めてはいけません。若洲は絶対反対です。 <input checked="" type="checkbox"/> 方を兼ね備えたコース、千葉の鷹の台が良いと思う。	40代	男性	東京都
東京都民である	若洲は難易度が低いと言われてますが、それでもいいじゃないですか。選手の条件はみんな同じ！USPGAのツアーでも、300ヤードくらいのミドルが入ってる試合もいくらでもありますよ～ <input checked="" type="checkbox"/> それよりも、フェニックスオープンの16番みたいにスタンドとコースが密着し一体感があるような演出で開催できれば、めっちゃ盛り上がりそうです！若洲はパブリックコース、誰でも予約してプレーできます！選手村からも至極近距離、スモールオリンピックの中でも演出次第で最高なエンターテインメントのゴルフ競技にできます！	40代	男性	東京都
都民ではない	女子の試合に限って若洲での開催を熱望します。(男子の試合をセッティングするには距離が短過ぎるので) <input checked="" type="checkbox"/> フォーマットは団体戦にし、国対抗の色合いを濃くすべきです。 <input checked="" type="checkbox"/> ロアを開催したり、キッズとのイベントを多くすることで、アマチュアとの交流が多い大会になる事を考えるべきだと思います。 <input checked="" type="checkbox"/>	40代	男性	千葉県

東京都民である	アイデア募集の期限を3か月程度に切って、いいアイデアには、それなりの報償を出すとしたらどうか。☑ ☒らだらやってもダメだと思う。☑	70代	男性	東京都
東京都民である	ボールを絶対に見失わない、ロボキャディー。自動運転ロボカートで1ラウンドの時間を短くしてほしいです。☑ ☒ARでプロのスイングを間近で感じたい、飛ぶボールを追いかけてみたいです。	40代	男性	東京都
都民ではない	少しの余った土地が有るならば、オリンピック後に子供にもできる「バットバットゴルフ」とか作って 駐車場も1日¥500とかにしてもらえれば、オヤジだけでなく家族で遊びに行きやすいと思います。☑ まさしくバブリック(笑)☑	50代	男性	神奈川県
東京都民である	普通にゴルフをすればいいと思います。上記のアイデアは若洲が霞ヶ関に劣っている「コンプレックス」が表れているような気がします。できる限り「いい改造」をすることで「選手目線」も入れればいいと思います。観戦人数は減ると思いますが、ちゃんと生中継するなど「出来ることをコツコツ」やるべきではないでしょうか。	50代	男性	東京都
東京都民である	予算にもよりますが若洲GLのコース改造が可能であればバンカー改修をしたらと思います。私のホームコースはバンカーの数が多いいコースですがバンカーの砂の入れ替えで下地から全てのバンカーを改修しましたが一日も休業しないでできました。なので若洲GLの営業にも影響しないで改造可能だと思います。☑ 若洲GLのコース内のバンカー、特にフェアウェイサイドバンカー（いわゆるクロスバンカー）を全英オープンコースのようなポットバンカーに作り変える。あるいは小さいポットバンカーを作る。☑ 特にティーグラウンドからプロの飛距離あたり前後に作ればと思います。難易度がいっぺんに上がりプロの試合が攻めるか刻むかが求められスリル満点になると思います。大幅な改造ではなくてもちょっとした工夫でコースが大胆に変貌します。☒グリーン周りのバンカーも一工夫できればと思います。☑	50代	男性	東京都
東京都民である	オリンピック後直ぐに、ジュニアの世界大会を開催する。	40代	男性	東京都
東京都民である	税金を使って若洲の大改造に反対です。☑ 若洲ゴルフ場としてのポテンシャルでは、海外のトッププロに失礼です。☑ 霞ヶ関がダメならバブリックの川奈、大箱根、軽井沢がいいと思います。	50代	男性	東京都
都民ではない	コースの全長にオリンピック基準のヤードージがあるのであればコースとして難しい部分はあると思います。ただ7200ヤードまでは若洲ゴルフリンクスで伸ばす事は可能だと思います。コースの難易度としては距離だけでなくグリーン形状ハザードの配置、風で難易度は増すと思います。パー72だと少し難易度は下がるとは思いますがパー70もしくは69のセッティングもありだと思います！東京都で会場選ぶなら若洲はありだと思います	30代	男性	茨城県
都民ではない	日本が世界に誇れるグリーン管理技術で若洲のグリーンやフェアウェイをオーガスタ以上に仕上げ、ラフを伸ばしてコース管理技術を世界にアピールしたら良い。	40代	男性	北海道
都民ではない	(1)若洲ゴルフリンクスのある地域を日本のゴルフ界の中心地にする。具体的には、JGA, PGA, JGTO, JLPGAなど(他にもあるのかもしれませんが)の事務局を地理的に若洲の同じビルに集結させること。 (2)上と関連して「殿堂」も同じ場所に移設する。 (3)ゴルフの普及を目的とした新しい体験型のゴルフ・ミュージアムを開設し、ゴルフの歴史、ルール、マナーから用具やサイエンスまで多面的に学べる場所にする。 (4)誰でも使えるトレーニング・センター（ティーチング・プロの研修センターを兼ねる）。例えば、中学や高校のゴルフ部の指導者の研修も可能にする。 一言でいうと若洲をゴルフ・アイランドにするということになります。それこそを「レガシー」と考える。	60代	男性	神奈川県
都民ではない	会場が狭く観戦には向きと声には、バブリックビューイングで解消。ドローンを巧みに使って4K放送を。誰でも行ける若洲での開催が一番。大都会を見ながらのゴルフは心踊る。大分前に男子ツアーでイエローハットが主催したトーナメントをやったと記憶しています。できる。霞ヶ関はメンバーコースなのでIOCの理屈を押し付けるのは如何かと思う。霞ヶ関はあれはあれでいい、入会も厳しく会費も高い。メンバーコースだから。	60代	男性	千葉県